

本学における諸活動の実施にあたっての取扱い

1. 本学の基本姿勢について

- ①学生をはじめとする大学関係者の健康と安全を最優先に対応することとする。
- ②学生が大学の教育課程を履修して単位を修得し、予定の在学年限で卒業ができるようにし、就職や進学、資格試験や国家試験に臨むことができるように努めることとする。
- ③学生の経済的負担を可能な限り軽減するとともに、必要な修学環境の整備と修学支援をおこなっていくこととする。

2. 特に配慮する点

- ①2020年度および2021年度において一定の制限を余儀なくされた、オンキャンパスでの学生交流の機会について、全学として可能な限りこれを確保することとする。
- ②学生の課外活動については、大学生活を充実させる上でも非常に重要なものであることから、積極的に活動ができるよう様々な支援策を講じることとする。
- ③学内で新型コロナウイルスの感染者が発生した場合には、本学保健センター並びに近隣の諸機関と綿密に連携を図ることで、二次感染の発生を未然に防ぐよう迅速な対応に努めることとする。

3. 大学構内における活動に際しての注意事項

- ①新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種歴の有無にかかわらず、構内においては基本的にマスクを着用して活動すること。
- ②構内において食事をする場合には、食事時の会話はしない等、感染症の拡大防止に必要な基本的なルールを意識し、それを守ること（食堂利用の際には、食堂のルールに従うこと）。
- ③エレベーターの利用は障害のある方、高齢者を優先し、極力、階段を利用すること。
- ④体調がすぐれないときには、最寄りの事務室もしくは保健センターに相談のうえ、速やかに退構すること。

4. 大学構内で授業を受講するにあたり学生が遵守すべき事項

- ①日常的に検温を行い、発熱がある場合、そのほか体調が優れない場合には、登校しないこと。
- ②大学の指示にもとづいて、入退構時に、学生証の読み取りを受けること。
- ③新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を可能な限り導入すること。
- ④構内に入構後は、手洗いを励行すること。各自お手ふき、消毒シートなど持参すること。
- ⑤授業中は、マスクを着用すること。
- ⑥授業中における着座位置について、密にならないよう気を付けること。
- ⑦授業は指定された教室で受講すること。また、授業中の発言以外の私語は慎むこと。
- ⑧遠隔授業の受講にあたっては、個人のモバイルPC等を持ち込み、ヘッドセット、マイク等を使用すること。その際にはPCバッテリーを充電しておくこと。やむを得ず、貸出PCを借りた際には、使用後に備品も含め消毒してから返却するよう努めること。
- ⑧貸出PCを借りた際には、複数人で共用しないこと。
- ⑨授業終了後について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、キャンパスにおける不要な滞在は極力避けること。

以上